

一般社団法人鳥取県卓球連盟主催大会に関するガイドライン

2022.11.10 一般社団法人鳥取県卓球連盟

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、適時感染拡大防止対策を行い、大会を開催します。皆様には引き続きご協力のほどお願い申し上げます。

(1) 大会開催の準備について

- ① 大会参加希望者に「一般社団法人鳥取県卓球連盟主催大会参加申し込みにあたっての留意事項」の遵守及び大会当日「大会参加者健康状態申告書」の提出を周知する。
- ② 大会当日、大会参加者に受付で「大会参加者健康状態申告書」の提出を求める。
- ③ 当面、大会は無観客で行う。会場に入場できる者は、参加申込書に記入のある者(選手・帯同者等)及び大会運営役員とする。
- ④ 消毒液を会場入口・進行席及び各コートに1個ずつ設置し、手指消毒の徹底を呼び掛ける。

(2) 感染者及び感染が疑われる方と接触があった者の参加基準

- ① 保健所から陽性者と認定された者は、陽性判定日から7日間は参加できない。
- ② 保健所から濃厚接触者と認定された者は、保健所から指示された行動制限(自粛)期間中は参加できない。
- ③ 保健所から接触者としてPCR検査等の受検を指示された者は、当該検査結果で陰性が判明するまでの期間は参加できない。
- ④ 保健所からPCR検査等の対象外とされた者は、参加できる。
- ⑤ 大会参加中に、保健所から濃厚接触者と認定された者は、判明後直ちに大会本部に報告するとともに、参加を取りやめ保健所の指示に従うこと。

(3) 大会当日・試合開始前

- ① 試合当日の朝、自宅で検温を行い、熱が37.5度以上、又は平熱以上の場合は参加を控えること。
- ② 試合当日、のどの痛み又は咳等の風邪の症状がある場合は参加を控えること。
- ③ 「大会参加者健康状態申告書」のチェック項目に「あり」がある場合は参加を控えること。
- ④ 選手・役員・帯同者等(来場者全員)は、マスクを持参し着用する。
- ⑤ 入館時に検温、手指の消毒を行う。
- ⑥ 受付時「大会参加者健康状態申告書」をチーム毎に一人ずつ提出する。
- ⑦ 体育館前、受付及び入場時は密集しないよう適切な距離(できるだけ1～2m)を確保する。(受付時に申告書の提出を順序良くすみやかに済ませる)

(5) 試合開始前の練習

- ① 1台につき8名まで入ることが認められるが、参加人数によっては男女時間別とする。
- ② 卓球台、その他のものにはできるだけ触れないように注意する。
- ③ むやみに手で顔（特に目、鼻、口）を触らないように努める。
- ④ タオルは各自のものを使用する。

(6) 試合中

- ① 対戦前後、両選手は握手をしないで、挨拶だけにする。
- ② 卓球台を手で拭く行為をしないこと。
- ③ シューズの裏を手で拭かないこと。
- ④ むやみに手で顔（特に目、鼻、口）を触らないように努める。
- ⑤ タオルは共用しない。自分専用のもので用意すること。
- ⑥ ペットボトルは飲み回しせず、飲み残しをしないで責任をもって片付ける。
- ⑦ 試合以外はマスクを着用する。（審判はマスクを着用する）
- ⑧ 試合がなければ競技フロア以外の、観覧席等で待機する。
- ⑨ 応援は拍手のみとする。終了後もハイタッチや握手等接触を避ける。
- ⑩ 試合の前後、選手・審判は手指消毒をすること。

(7) 試合終了後・その他

- ① 食事の際は向かい合わせにならないこと。また、食事中マスクを外しての会話は控えること。
- ② 食事後のごみ（弁当容器・ペットボトル・紙くず等）やマスク・ティッシュペーパー等のごみは各自で持ち帰ること。
- ③ ミーティングは、3つの密（密閉・密集・密接）を避けること。
- ④ 更衣室は、原則使用禁止とし、必要な場合は密にならないように配慮すること。
- ⑤ 感染拡大防止の為に主催者が決めたその他の措置を守り、主催者の指示に従うこと。

(8) 大会終了後に万が一発症した場合

大会終了後7日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、必ず事務局に連絡すること。

：連絡先（一社）鳥取県卓球連盟 事務局長 藤井嘉津宏（携帯）090-1686-3887